作成年月日　令和７年　７月　７日

令和７年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」　実地研修計画書

【１　機関・団体概要】

機関・団体名	特定非営利活動法人 教育研究所
機関・団体代表者 （役職・氏名）	理事長 牟田 光生
所在地	〒233-0013 神奈川県横浜市港南区丸山台 2-26-20
電話番号／ＦＡＸ番号	TEL 045-848-3761（実施先 0765-62-9681） FAX 045-848-3742（実施先 0765-62-1120）
ＨＰアドレス	https://kyoken.org/
研修実施場所	〒938－0282 富山県黒部市宇奈月温泉 5509－16
研修実施場所の最寄駅	富山地方鉄道 宇奈月温泉駅
団体概要 （設立趣旨等）	不登校児童・生徒及びその保護者並びに生活困窮者に対して、不登校やひきこ もり等の青少年問題並びに生活困窮者に関する活動支援、並びに児童福祉法 に基づく児童自立生活援助事業活動を行い、子どもたちへの健全育成、社会的 自立及び生活困窮者への社会的自立支援に寄与することを目的としている。
職員数	15 名（内訳：常勤　11 名　／　非常勤　4 名）
機関・団体の アウトリーチの特徴等	教育研究所では、不登校・ひきこもりなどの若者の支援活動を行い、その累積したノウハウを基 に、児童養護・生活困窮者・生活保護者・ひきこもり・ニートなどの訪問支援に活用している。 小学生～60 代のアウトリーチを行っているが、当事者の気持ちに寄り添い、本人の言葉にならな い気持ちを汲み取り、社会参加に繋げる事を主とする。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	にいかわ若者サポートステーション
	自立援助ホーム　うなづき
	多機能型事業所にいかわ
	ニコニコ夢食堂　（こども食堂。居場所・学習支援）

【２　令和６年度中のアウトリーチの実績概要】

① アウトリーチ実施実績令和 5 年度　72 件（述べ数）対象年齢 15 歳～65 歳　（例外的に黒部市の小学生も対象）

② 生活保護・生活困窮者・児童相談所系での訪問支援数　21 件（述べ）対象年齢 15～65 歳

③ サポステでのアウトリーチ　11 件　対象年齢　中学３年生～49 歳

本人以外でも要請があれば、親、公共機関等からも実施、①の事業は主にサポステ・自立塾・自立援助ホームへの誘導（病院へリファー等も有り）本人と会えないケースもある②の事業は主に福祉課ケースワーカーと始めは訪問し、その後は単独で行うケースがある。社会参加を促す事業で、他機関へのリファーや自立塾への入塾、病院へ付き添い等がある。90%本人と会えるが、心の問題以外の部分も強く、難しいケースが多い。

④ サポステで長期間利用がない子へのアプローチ

団体への要請があり訪問支援 7 件　対象年齢 15 歳～50 歳代・ひきこもり等依頼がありの訪問支援

【３　過去２年間におけるこども・若者の支援に関する研修実績】

・「内閣府アウトリーチ研修」5 年度は 2 名の研修を実施　（6 年度は０でした）

・当団体のアウトリーチ（サポステ事業内も含め）実績毎年 60～80 名、前後実施述べ回数 100～200 件程

・サポステ事業内で「集中訓練プログラム」（合宿支援）を実施（5 年度、6 年度）

・生活保護・生活困窮者で訪問支援年齢が 15 歳～65 歳まで実施年 20～30 件程

【４　過去３年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

富山県より令和 4.5.6 年度「低額宿泊所　うなづき」

内閣府より令和 4.5.6 年度「内閣府アウトリーチ研修」

厚生労働省より令和 4.5.6 年度「地域若者サポートステーション事業」

富山県より令和 4.5.6 年度「自立援助ホーム」

多機能型事業所（就労移行支援・就労継続Ｂ型）　にいかわ　令和 4.5.6 年度

黒部市より　令和 4.5.6 年度　「生活保護・ひとり親家庭の為の無料学習支援」

自主事業　「児童養護施設への出張カフェ事業」　令和 4.5.6 年度

自主事業　「ニコニコ夢食堂」事業　（こども食堂・学習支援・居場所　小中学生対象）　令和 5,6 年度

【５　実地研修責任者・担当者】

	実地研修での役割 (実施責任者・担当者　等)	・保有資格（アウトリーチ関連） ・アウトリーチ経験年数
1	実施責任者	アウトリーチ歴 19 年、富山のみでなく首都圏も訪問支援を実施
2	講師	キャリア 9 年（他団体含む）
3	講師	キャリア 13 年＊にいかわサポステ総括

【6　研修生の受入条件】

	受　入　条　件
受入可能日数	7 日　（活動日数）　もしくは 5 日でも短縮して対応可能
受入可能日程	7 日間　11 月 10 日（月）～17 日（日）　5 日間　11 月 10 日～15 日（金） ＊研修生の都合により多少変える事も可能
受入可能人数	3 名
保有資格（アウトリーチ関連）の要否、 その他の受入条件	①　自立支援に意欲を持って取り組むことの出来る人 ②　現在の児童養護含む青少年問題や生活困窮等社会問題にどれか一つでも関心がある人 上記の要件を全て満たす者

【7　実地研修内容】

実　地　研　修　内　容 ※下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。			
実地研修全体の概要		宇奈月自立塾で、現在困難を抱えた人達と生活し触れ合い、様々な視点から訪問支援員としての心構えはもちろんスキルを身につけていく。	
研修**初日**の**開始**予定時刻	研修**最終日**の**終了**予定時刻	9：30　開始（9 時 00 分）　開始	15：30　終了（15 時 44 分）　終了
２日目以降の研修開始時間	２日目以降の研修終了時間	9：00　開始	16：30　終了
初日の内容		オリエンテーション ひきこもり・ニートの心理、対応等の理論の講座を受講	
アウトリーチ （訪問支援） を実施しない日の内容		アウトリーチの実践編 訪問支援者の心理背景・生育過程などの総合的な事前研修を行い、様々な支援ポイントを押さえ、禁忌事項なども伝える	
アウトリーチ （訪問支援） 同行日の内容		アウトリーチの実践編 訪問支援者の心理背景・生育過程などの総合的な事前研修を行い、様々な支援ポイントを押さえ、禁忌事項なども伝える	
最終日の内容		事後研修を行い、現場出てきた問題点を考える。 ７日間のまとめ	

前年度実地研修でのアウトリーチ実施回数	
今年度実地研修でのアウトリーチの回数（予定）	４．５回位を想定
研修生の宿泊について	当団体の宿泊施設に宿泊
休業日について	なし
備考欄 （服装等）	活動しやすい服装を持参（運動靴、運動服など）